

訂正プログラム情報

【表紙】	
【公表書類】	訂正プログラム情報
【公表日】	2023年11月28日
【発行者の名称】	ヤンマーホールディングス株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山岡 健人
【本店の所在の場所】	大阪府大阪市北区茶屋町1-32
【電話番号】	06-6376-6215
【事務連絡者氏名】	取締役財務部長 大川 雅也
【有価証券の種類】	社債
【発行残高の上限】	40,000百万円
【公表されるホームページのアドレス】	https://www.jpx.co.jp/equities/products/tpbm/announcement/index.html

【プログラム情報の内容】

公表日	2023年1月25日
発行予定の金額	2023年2月1日から2024年1月31日まで
発行残高の上限	40,000百万円

この訂正プログラム情報は、2023年1月25日付プログラム情報（以下「本プログラム情報」という。）の内容を更新するために作成されたものです。投資者は、この訂正プログラム情報の内容につき、本プログラム情報により公表された情報と併せて検討した上で投資判断を行う必要があります。

【訂正内容】

本プログラム情報に以下の内容を追加します。

第七部【四半期決算情報】 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月22日

会社名 ヤンマーホールディングス株式会社

URL <https://www.yanmar.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山岡 健人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 大川 雅也 TEL 06 (6376) 6215

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	528,882	9.3	31,955	34.5	44,302	17.5	29,431	11.2
2023年3月期第2四半期	483,827	15.5	23,761	21.3	37,694	53.4	26,459	47.7

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 51,292百万円 (14.3%) 2023年3月期第2四半期 44,887百万円 (101.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	20,873.76	—
2023年3月期第2四半期	634.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,082,034	378,275	31.8
2023年3月期	956,370	327,320	31.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 344,255百万円 2023年3月期 296,407百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注1) 現時点において、2024年3月期の期末の1株当たり配当金については未定であります。

(注2) 上記「配当の状況」は普通株式に係る配当の状況であります。当社が発行する普通株式と権利関係が異なる種類株式の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,060,000	3.7	50,000	3.9	60,000	△3.0	37,000	△11.9	26,269.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）Controlled Air, Inc

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	1,402,703株	2023年3月期	1,402,703株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	一株	2023年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	1,402,703株	2023年3月期2Q	20,630,200株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。

（種類株式の配当の状況）

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下の通りであります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	7.20	7.20
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）現時点において、2024年3月期の期末の1株当たり配当金については未定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～9月30日）は、深刻な世界経済の後退は回避しているものの、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化などの地政学リスクの増大、世界的なインフレの進行、欧米各国の金融引締めにより世界経済の減速感が強まりました。

この状況下において、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は5,288億円（前年同期比9.3%増）となりました。経常利益は443億円（前年同期比17.5%増）となり、売上高経常利益率は8.4%となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は294億円（前年同期比11.2%増）となりました。

また、連結売上高に占める海外売上高は3,271億円（前年同期比11.9%増）となり、海外売上高構成比は61.9%となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 産業用機械事業

当セグメントは、農業機械、建設機械、ガスヒートポンプ並びに常用・非常用発電機により構成されております。

農業機械の国内市場においては、底堅い需要に支えられ、売上高は前年と同水準を確保しました。海外市場については、トルコ、ブラジル等の新興国市場における需要の開拓により、売上高は前年度を上回ることができました。

建設機械の国内市場においては、前年と同水準の売上を確保しました。海外市場においては、北米・欧州市場の旺盛な需要もあり、増収を達成することができました。

ガスヒートポンプならびに発電機については、国内は前年とくらべて堅調に推移しました。海外市場では、エネルギー需要の高まりにより発電機販売が好調に推移しました。

② 内燃機関及び関連機器事業

当セグメントは、産業用エンジン、船用エンジン、コンポーネントにより構成されております。

小形産業用エンジンにおいては、売上高は前年とほぼ横ばいの水準となりました。

船用エンジンについては、堅調な海運市場を背景とした建造需要と、メンテナンス需要を取り込み、前年に比べて増収となりました。

トランスミッション、ギア、工作機械を中心としたコンポーネントについては、北米における需要の減退を受け減収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は1兆820億円となりました。流動資産は6,723億円で、この主な内容は現金及び預金が662億円、受取手形、売掛金及び契約資産が2,050億円、商品及び製品等の棚卸資産が3,203億円であります。固定資産は4,097億円で、この主な内容は、建物及び構築物等の有形固定資産が2,559億円、のれん等の無形固定資産が340億円、関係会社株式等の投資その他の資産が1,197億円であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は7,037億円となりました。流動負債は5,386億円で、この主な内容は、支払手形及び買掛金が1,693億円、短期借入金が1,337億円であります。固定負債は1,651億円で、この主な内容は、長期借入金が887億円、退職給付に係る負債が292億円であります。

なお、有利子負債は3,316億円となりました。

また、純資産合計は3,782億円となりました。その結果、自己資本比率は31.8%となりました。

② キャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期(36億円)に比べ45.9%減の19億円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益442億円、減価償却費139億円及び棚卸資産の増加による支出337億円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期(285億円)に比べ47.1%増の420億円の支出となりました。これは主に、固定資産の取得による支出173億円、短期貸付金の純増額による支出248億円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期(285億円)に比べ93.7%増の553億円の収入となりました。これは主に、コマーシャル・ペーパーの増加額400億円、短期借入金の純増額による収入279億円、長期借入金の借入による収入128億円、長期借入金の返済による支出228億円によるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の現金及び現金同等物の四半期末残高は、前年同期末残高545億円に比べ112億円増加し658億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間は、底堅い国内市場に支えられるとともに海外市場における需要の取り込みと円安の影響で前年水準を上回る業績で推移しました。

一方、第3四半期以降については、グローバル経済の減速の影響も懸念され、当社を取り巻く事業環境が徐々に厳しさを増すことが懸念されます。

以上から、通期の連結業績予想を下記の通り修正いたします。

第3四半期以降の為替レートについては、1米ドル140円、1ユーロ150円を前提にしております。

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,080,000	46,700	50,000	34,000	24,130.79
今回修正予想 (B)	1,060,000	50,000	60,000	37,000	26,269.51
増減額 (B - A)	△20,000	3,300	10,000	3,000	—
増減率 (%)	△1.9	7.1	20	8.8	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	1,022,283	48,110	61,830	41,992	2,039.19

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,799	66,243
受取手形、売掛金及び契約資産	208,092	205,007
電子記録債権	7,111	12,620
棚卸資産	271,854	320,394
その他	41,826	74,987
貸倒引当金	△6,425	△6,948
流動資産合計	570,259	672,304
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	206,191	212,763
減価償却累計額	△127,042	△131,538
建物及び構築物（純額）	79,148	81,225
機械装置及び運搬具	224,144	233,345
減価償却累計額	△168,040	△175,487
機械装置及び運搬具（純額）	56,103	57,858
工具器具備品	104,026	107,382
減価償却累計額	△91,953	△94,875
工具器具備品（純額）	12,072	12,506
土地	84,695	85,573
リース資産	7,346	8,099
減価償却累計額	△3,364	△3,697
リース資産（純額）	3,981	4,402
使用権資産	8,169	9,019
減価償却累計額	△3,877	△4,190
使用権資産（純額）	4,291	4,828
建設仮勘定	4,788	9,571
有形固定資産合計	245,081	255,966
無形固定資産		
のれん	19,590	20,559
その他	13,609	13,503
無形固定資産合計	33,200	34,063
投資その他の資産		
投資有価証券	12,653	15,310
関係会社株式	53,063	61,526
長期貸付金	890	724
繰延税金資産	32,373	33,797
その他	9,449	8,937
貸倒引当金	△604	△596
投資その他の資産合計	107,827	119,700
固定資産合計	386,110	409,729
資産合計	956,370	1,082,034

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	175,652	169,327
電子記録債務	31,992	35,742
短期借入金	96,683	133,793
1年内返済予定の長期借入金	43,190	43,024
コマーシャル・ペーパー	-	40,000
リース債務	2,298	2,533
未払金及び未払費用	47,257	48,347
未払法人税等	7,584	14,576
賞与引当金	8,421	8,448
役員賞与引当金	240	68
受注損失引当金	447	622
製品保証引当金	13,731	13,410
その他	28,207	28,758
流動負債合計	455,709	538,655
固定負債		
長期借入金	98,070	88,752
長期未払金	3,068	3,450
社債	18,400	18,400
リース債務	4,737	5,136
繰延税金負債	592	698
再評価に係る繰延税金負債	8,597	8,597
役員退職慰労引当金	838	769
退職給付に係る負債	29,052	29,231
資産除去債務	2,173	2,169
その他	7,807	7,897
固定負債合計	173,340	165,103
負債合計	629,049	703,758
純資産の部		
株主資本		
資本金	90	90
資本剰余金	17,209	17,209
利益剰余金	239,912	269,053
株主資本合計	257,211	286,352
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,138	5,435
土地再評価差額金	15,818	15,818
為替換算調整勘定	16,953	34,359
退職給付に係る調整累計額	2,284	2,288
その他の包括利益累計額合計	39,196	57,902
非支配株主持分	30,913	34,019
純資産合計	327,320	378,275
負債純資産合計	956,370	1,082,034

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	483,827	528,882
売上原価	353,873	386,114
売上総利益	129,953	142,767
販売費及び一般管理費	106,192	110,812
営業利益	23,761	31,955
営業外収益		
受取利息	634	1,540
受取配当金	1,685	339
固定資産賃貸収入	831	821
為替差益	9,147	8,621
持分法による投資利益	2,450	4,409
その他	1,678	1,361
営業外収益合計	16,427	17,092
営業外費用		
支払利息	1,669	3,681
その他	823	1,064
営業外費用合計	2,493	4,745
経常利益	37,694	44,302
特別利益		
固定資産売却益	75	61
その他	28	123
特別利益合計	104	185
特別損失		
固定資産処分損	213	224
投資有価証券評価損	90	0
その他	32	42
特別損失合計	336	267
税金等調整前四半期純利益	37,461	44,220
法人税等合計	10,603	13,168
四半期純利益	26,858	31,051
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	26,459	29,431
非支配株主に帰属する四半期純利益	398	1,620

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△ 2,634	1,301
為替換算調整勘定	16,300	13,654
退職給付に係る調整額	△ 17	7
持分法適用会社に対する持分相当額	4,380	5,277
その他の包括利益合計	18,029	20,241
四半期包括利益	44,887	51,292
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,248	48,137
非支配株主に係る四半期包括利益	2,639	3,154

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	37,461	44,220
減価償却費	13,093	13,973
のれん償却額	1,410	1,323
固定資産処分損	213	224
固定資産売却益	△75	△61
貸倒引当金の増減額(減少：△)	72	185
役員賞与引当金の増減額(減少：△)	△141	△172
賞与引当金の増減額(減少：△)	65	△20
受注損失引当金の増減額(減少：△)	△146	174
製品保証引当金の増減額(減少：△)	△666	△568
退職給付に係る負債の増減額(減少：△)	65	△3
受取利息及び受取配当金	△2,319	△1,879
支払利息	1,712	3,723
持分法による投資損益(益：△)	△2,450	△4,409
売上債権の増減額(増加：△)	5,112	9,395
棚卸資産の増減額(増加：△)	△28,384	△33,742
仕入債務の増減額(減少：△)	△6,355	△14,755
未払又は未収消費税等の増減額	△6,418	△9,498
その他	838	2,609
小計	13,087	10,717
利息及び配当金の受取額	2,916	2,648
利息の支払額	△1,772	△3,624
法人税等の支払額	△10,540	△7,746
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,690	1,994

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (増加：△)	△219	65
固定資産の取得による支出	△10,954	△17,312
固定資産の売却による収入	205	253
投資有価証券の取得による支出	△14	△341
短期貸付金の純増減額 (増加：△)	△17,567	△24,893
その他	△47	155
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,598	△42,072
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (減少：△)	42,955	27,910
コマーシャル・ペーパーの増減額 (減少：△)	—	40,000
リース債務の返済による支出	△1,129	△1,700
長期借入による収入	18,434	12,889
長期借入金の返済による支出	△30,840	△22,830
配当金の支払額	△185	△151
非支配株主への配当金の支払額	△664	△794
その他	—	24
財務活動によるキャッシュ・フロー	28,569	55,347
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,291	3,028
現金及び現金同等物の増減額 (△：減少)	6,952	18,298
現金及び現金同等物の期首残高	47,621	47,336
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	207
現金及び現金同等物の四半期末残高	54,573	65,841

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1、2	四半期 連結財務諸 表計上額
	産業用機械	内燃機関及 び関連機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	281,846	193,339	475,186	8,640	483,827
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,775	37,792	39,567	△39,567	—
計	283,622	231,132	514,754	△30,927	483,827
セグメント利益	11,250	8,456	19,706	4,054	23,761

(注) 1. 調整額は、セグメント間の内部取引に係る消去額、各報告セグメントに配分していない全社費用等を含んでおります。

2. 外部顧客への売上高の調整額8,640百万円は、ヤンマーグローバルCS(株)が包括的に管理している補修用部品等の販売額3,128百万円、ヤンマーマルシェ(株)の住設機器販売額2,239百万円を含んでおります。

2. 地域別情報

仕向地別の外部顧客への売上高

(単位:百万円)

日本	米国	欧州	アジア	その他	合計
191,355	103,229	75,740	84,282	29,221	483,827

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1、2	四半期 連結財務諸 表計上額
	産業用機械	内燃機関及 び関連機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	311,907	205,636	517,543	11,339	528,882
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,494	39,374	40,869	△40,869	—
計	313,402	245,010	558,412	△29,530	528,882
セグメント利益	18,541	10,941	29,483	2,472	31,955

(注) 1. 調整額は、セグメント間の内部取引に係る消去額、各報告セグメントに配分していない全社費用等を含んでおります。

2. 外部顧客への売上高の調整額11,339百万円は、ヤンマーグローバルCS(株)が包括的に管理している補修用部品等の販売額2,931百万円、ヤンマーマルシェ(株)の住設機器販売額2,581百万円を含んでおります。

2. 地域別情報

仕向地別の外部顧客への売上高

(単位:百万円)

日本	米国	欧州	アジア	その他	合計
201,751	102,299	94,798	92,949	37,083	528,882